



KINDERLEICHT

子どもも楽しめる



ベアリーナという菓子パン

ドイツのカーニバル "Fasching"

ドイツでは春になる前、1月か2月ごろ「ファッシング」という祭りがあるの。町の人々がカラフルなコスチュームを着たり、歌を歌ったりしながら楽しい時間を過ごすんだ。ファッシングの本番は毎年6日間かかって、その6日は「太い木曜日」、「バラの月曜日」や「灰の水曜日」というふしぎな名前で呼ばれている。「太い木曜日」にはコスチュームを着たまま仕事や学校に行く人が多いよ。びっくりでしょ！「バラの月曜日」とその前の日曜日には大きなパレードがある。家族ごとやグループごとでコスチュームを決めて、フロート車という飾りがつけてある大きな車と一緒に町を歩く。一番人気なコスチュームは動物や海賊、カウボーイだけど、たまにアバターやハリーポッターみたいな人気な映画の格好するグループもいる。

お菓子や小物を投げてもらうために、パレードを見に行く人は「ヘラウ」や「アラーフ」などの言葉を叫ぶ。終わった後、誰が一番お菓子を集めたかを比べることも面白いよ！

ファッシングが終わった後、「灰の水曜日」からイースターまで6週間の断食が始まる。色々なことができなくなるので、その前にもう一度お祝い出来て良かったと思う人が多いだろう。

*イースターの日程は春の第一満月によって決まるので、毎年日程がちよっと変わる。そこから6週間遡って、最初の水曜日が「ファッシング」の最終日「灰の水曜日」となる。

パレードの時ダンスをするグループ



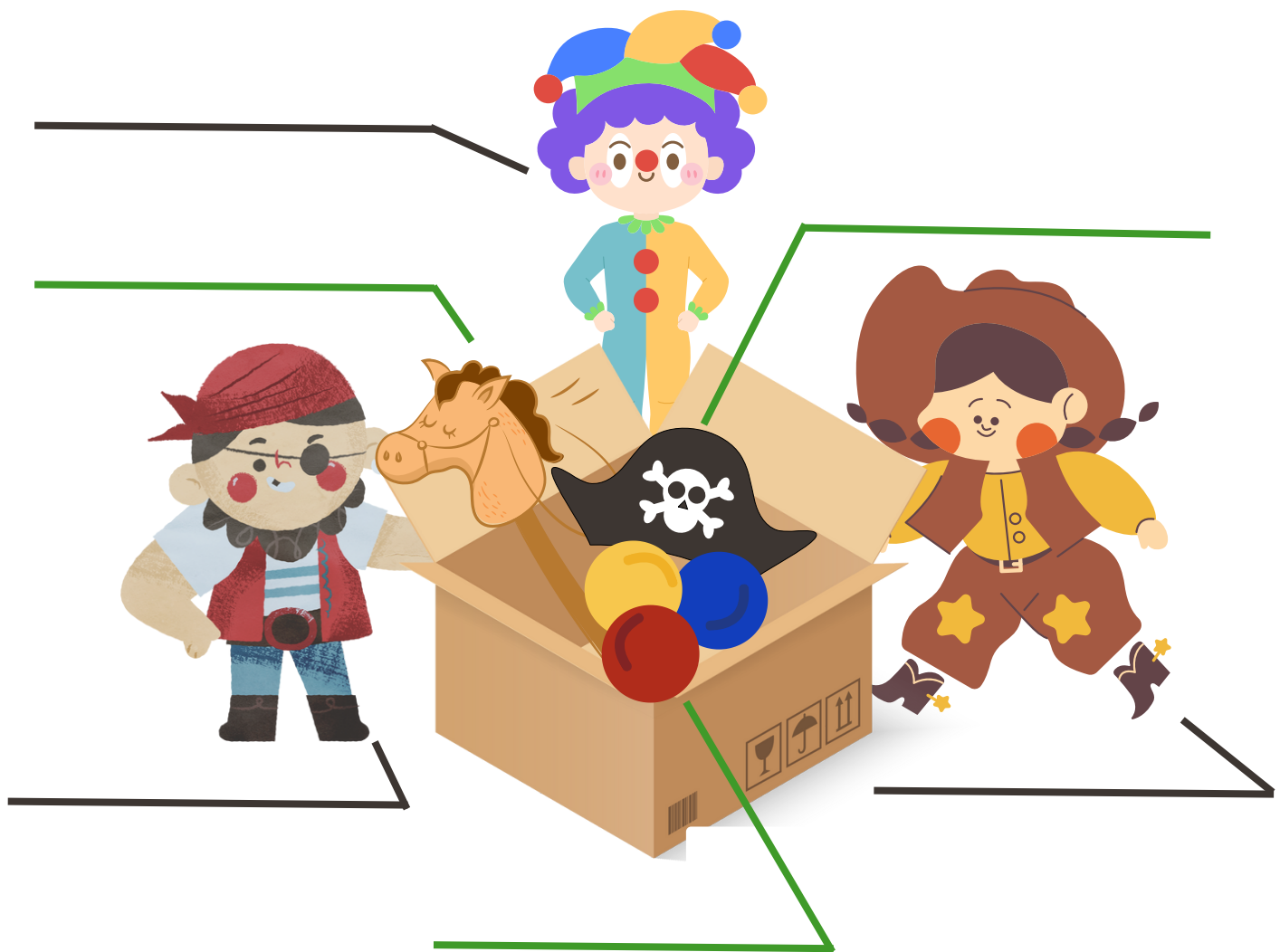
パレードの時投げてもらうお菓子



ドイツ南部の伝統的なコスチューム



1. 2番の言葉を見て、名前を書いてみましょう!



2. ペアになる言葉をつなぎましょう!

cowgirl

pirate

clown

hat

hobbyhorse

juggling balls